

一 直使由小幡由良六橋貢船小幡由良  
一 直使由小幡由良六橋貢船小幡由良  
中山王母封使を遣ふに由良由良  
由良由良の由良由良の由良由良  
由良由良の由良由良の由良由良  
由良由良の由良由良の由良由良

一 直使由小幡由良六橋貢船小幡由良  
漢人由良由良由良由良由良由良

外務省

やうり

直使由小幡由良六橋貢船小幡由良  
由良由良の由良由良の由良由良

文化の成る年

由良由良の由良由良の由良由良  
中山王母封の由良由良

直使由小幡由良六橋貢船小幡由良

直使由小幡由良六橋貢船小幡由良

六月十日

一 直使由小幡由良六橋貢船小幡由良  
直使由小幡由良六橋貢船小幡由良

二二

口下

一 吉初使副使等令其船隻被奪將浮聲  
官之亦附海公之令其船隻被奪自  
十百度出帆海路無歸冬上將之船  
以千六百の所を那覇朝看和初使等船を那覇  
主宗事公初向舟水底を自船等入接舟等  
出と入未の時を那覇朝川不換入舟

附初使等船 接舟古末渡具知

外務省

和以終るの事をもて 諸人等も亦  
内者等も亦もて 諸人等も亦もて  
小渡里の事も亦もて 諸人等も亦もて  
和人の事も亦もて 諸人等も亦もて

一 此橋の使者中候左等も亦もて 諸人等も亦もて  
亦初使等も亦もて 諸人等も亦もて  
但使者等も亦もて 諸人等も亦もて  
其下小渡里等も亦もて 諸人等も亦もて

七〇一三



一 二橋之使者に留るる人正徳五年三月廿五日  
潜出た回り

但毎節前徳目以

一 二橋之使者に留るる人正徳五年三月廿五日  
ちまに上人より潜出た回り

但毎節前徳目以

一 二橋之使者に留るる人正徳五年三月廿五日

一 南傳之使者に留るる人正徳五年三月廿五日

### 外務省

使者に留るる人正徳五年三月廿五日

附

一 副将に留るる人正徳五年三月廿五日

使者に留るる人正徳五年三月廿五日

一 参将に留るる人正徳五年三月廿五日

物に留るる人正徳五年三月廿五日

一 宣旨に留るる人正徳五年三月廿五日

捕らへたる人正徳五年三月廿五日

警友海軍ありては海軍ありては捕  
日ありて副将ありては海軍ありては  
上官ありては海軍ありては海軍  
人ありては海軍ありては海軍ありては  
人ありては海軍ありては海軍ありては  
防方先例ありては海軍ありては海軍  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては

外務省

一 國主運恩ありては海軍ありては海軍  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
初海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては  
海軍ありては海軍ありては海軍ありては

以江和傳給館... 是子留子通... 第之院九印...

附

一 沼勅... 一 嘉好... 一 嘉好... 一 嘉好...

外務省

一 副將... 一 嘉好... 一 嘉好... 一 嘉好... 一 嘉好... 一 嘉好... 一 嘉好...

89-5



五初傳一... 法令文... 齊武帝... 尚國王...

外務省

龍亭... 人節... 授... 未... 宣... 之... 均... 另...

法令文學展宣後右後了早由西主應地  
与名外法令了了字与路收海与持法吉法  
常文殿内辨入副位下按市也色字了上  
也也一由王法官也平謝恩也此之跪  
大町以少仕引以爲成主辨位了也上其後  
一跪之町以少後也此後一節也其揚振了人  
節一也也也也也也也也也也也也也也

一為温王爲成主辨位前在座被檢下也也

### 外務省

一借物也後辨位一例下由王了也也也  
使殿内方也也也也也也也也也也也也  
率論系文也也也也也也也也也也也也  
少也也也也也也也也也也也也也也也  
論系系文也也也也也也也也也也也也  
也也也也也也也也也也也也也也也也  
也也也也也也也也也也也也也也也也  
也也也也也也也也也也也也也也也也  
也也也也也也也也也也也也也也也也

292



寄信於天子天子亦甚喜遂元宗之既收  
海島持煙官海島之文殿內下持入如中聲  
上表忠一國之法也幸年謝恩之禮  
之禮五叩以社中一跪之叩以爲高成王  
禮之禮也禮式之古自以去汝古初使外  
信之信也信也一跪之叩以爲海島  
信之信也信也一跪之叩以爲海島  
信之信也信也一跪之叩以爲海島

外務省

知使より又の區信者一書を汝初使  
國主之信也信也一跪之叩以爲海島  
一跪之叩以爲海島一跪之叩以爲海島  
抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄  
抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄  
抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄  
抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄抄

附

一尚成王上進封親武之時出者

29

一 支那領下 領事官 領事官 領事官  
一 副將 領事官 領事官 領事官  
一 領事官 領事官 領事官 領事官

一 領事官 領事官 領事官 領事官  
一 領事官 領事官 領事官 領事官

一 領事官 領事官 領事官 領事官  
一 領事官 領事官 領事官 領事官

### 外務省

一 領事官 領事官 領事官 領事官

一 領事官 領事官 領事官 領事官

一 領事官 領事官 領事官 領事官

一 領事官 領事官 領事官 領事官

40-1

龍亭上殿階階為之新亭或之曰官以下塔  
 向之階九即正位階也時分五初儀其為之曰  
 官以下之於初儀及通園主者乃礼門氣也  
 龍亭彩亭也亦通法官之樂之院九即正  
 之儀九階也海下之於初儀也

龍亭彩亭奉神門内之長安初儀下轉龍亭  
 人帶之衣之也正位階也初儀初書之副儀也  
 按初儀為之持幣官持初儀又方儀之圖

外務省

陛下中儀之儀也亦正初儀也乃水之上也  
 也の圖儀下也之正儀官正儀儀下也  
 國王國儀下也書之也儀儀正儀儀也  
 率之院九即正位階也初儀初書之副儀也  
 國王下也副儀也初儀初書也正儀正位階也  
 儀儀一回正儀儀也也初儀初書持初儀也  
 人之下初儀初書也儀儀正儀儀正儀儀也  
 法官正儀也初儀初書也初儀初書也國王

442

邦定副使使名以元屋下多於其公乃其主信官  
と半古國の洋札者一國主に宛てて  
此の件より其の事と接せしむる事  
候ふに候公存正頂て之の旨より其  
事と申す一又其主存正一古國の洋札者  
又國主閣下より其の事と申す事候  
其の事と申す事と申す事と申す事  
召勅入候事候傳へし事候用主下事候

外務省

其の事と申す事と申す事と申す事  
其の事と申す事と申す事と申す事  
其の事と申す事と申す事と申す事  
其の事と申す事と申す事と申す事  
其の事と申す事と申す事と申す事

一 其の事と申す事と申す事と申す事  
一 其の事と申す事と申す事と申す事  
一 其の事と申す事と申す事と申す事

50-1

先王聖訓を抄出又心算して抄出

漢の科擧を國權強さを以て科擧を以て

以て國主の令へて抄出第一流の科擧

一 攝子に抄出

附

一 國主の御抄に對する御下命の御抄

抄出

一 冊封の式の時に出る科擧の御抄

### 外務省

預給之法を以て

一 書翰の御抄に對する御下命の御抄

亦同様に御抄に對する

一 御封の御抄に對する御下命の御抄

御下命

一 冊封の御抄に對する御下命の御抄

御下命の御抄に對する御下命の御抄

御下命の御抄に對する御下命の御抄

子中入

一 諸王の呼称に禮儀を定むる事  
按て此の事、昔は海島に於ては殊に  
少く、料理も國體に於て時分  
御取給ひの事、古より平素に教ふ所  
但對其禮儀の事、

日中

一 爲仲秋、奉勅使、入以時分、城上、  
舟中、官邸、人、身、月、官邸、人、館、  
外務省

外務省

官邸、人、王、留、人、度、福、門、  
其初、使、在、神、門、内、之、  
其、速、互、之、一、攝、者、之、  
此、之、事、以、未、出、海、之、  
理、事、國、體、此、之、禮、儀、  
此、之、事、以、未、出、海、之、  
其、速、互、之、一、攝、者、之、

附

5-1-7

一 少尉孔若を物高に授けし事  
其の事記す

一 少尉把調を勅使に召し出されし事  
其の事記す

都通事古健を授けし事  
其の事記す

一 副将高島忠房を召し出されし事  
其の事記す

### 外務省

一 副将以下を召し出されし事  
其の事記す

一 副将以下を召し出されし事  
其の事記す

一 少尉孔若を物高に授けし事  
其の事記す

一 少尉孔若を物高に授けし事  
其の事記す

七〇

竹系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
之目録五箇方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故

目九

一 野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故

外務省

野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故  
野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故

目九

一 野澤系類方定中入<sup>置</sup>野澤王子系類故

247



場より能く備へたるに因りて横濱より  
其後居九時より事務は二時迄に因り  
横濱に下りて其後在浦上より入る  
一 跪之即以て礼儀平白業并撥金取  
能事は其後在浦上より入る  
行長進守古勅使は其後在浦上より入る  
御方より仲秋宮内府諸官見物あり  
其後在浦上より入る

外務省

附

- 一 諸礼と今依仲秋宮内府
- 一 勅使以下在りて其後在浦上より入る
- 一 其後在浦上より入る
- 一 其後在浦上より入る
- 一 副将等將深慶に在りて其後在浦上より入る
- 一 其後在浦上より入る

同日

五〇

一 五和使が領別に入札し、その結果、  
 札取の競争に及ぶ、是を以て領分、仲林  
 室田の札取、札取の競争

所

一 謝礼、入札、仲林室田

希使、下、未、  
 自教、母、

一 子、  
 死、

外務省

一 副将、  
 中、

仲林室田、  
 仲林室田、

同日

一 五和使が領別に入札し、その結果、  
 札取の競争に及ぶ、是を以て領分、仲林  
 室田の札取、札取の競争  
 官身、  
 副将、

七一九

事に船を以てこれを行はせしめ御國主の御意  
 一 御禮を以て御國主の御意に對致すべし  
 知使國主の御意に對致すべし御國主の御意に  
 御禮を以て御國主の御意に對致すべし  
 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に  
 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に  
 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に  
 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に  
 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に

外務省

附

- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に
- 一 御國主の御意に對致すべし御國主の御意に

付之書回以是解方之

目録

一 勅使旅解 國主 乃 故 之 九 賦 不 止 生 二 門

内 之 中 橋 古 勅 使 聖 德 宗 朝 之 出 途 也

・ 揖 言 館 屋 等 中 入 一 院 之 印 之 後

之 与 其 後 五 勅 使 之 進 物 按 之 所 有 之 條 也

之 亦 是 聖 德 宗 朝 之 勅 使 旅 解 之 辨 也

國 標 也 池 之 一 四 例 之 在 國 主 之 命 也

# 外務省

之 前 子 之 亦 有 之 由 之 證 也 之 中 有 之 條

之 亦 有 之 條 之 由 之 證 也

附

一 御 終 之 中 入 之 命 付 之 條 也

一 勅 使 之 中 有 之 條 之 由 之 證 也

一 亦 有 之 條 也

一 御 終 之 中 有 之 條 之 由 之 證 也

一 亦 有 之 條 也

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

外務省

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 支那の事情は如何なるに於て其の趨勢を如何に察し得べきに在り

一 七要ふがを物とて... 謝状... 知候... 副  
 将軍将深層友子保把綱よりおき... 中程...  
 ...の事... 然... 事... 川...  
 ...未... 事... 事... 城...  
 ...動... 候... 事... 事... 事...  
 ...使... 月... 日... の... 事... 候... 事... 候... 候...  
 ...下... 把... 綱... 候... 事... 候... 事... 候... 候...  
 ...事... の... 事... 候... 事... 候... 候... 候...

外務省

老公引出物たる候事

一 張子の抄取目

知候候事... 川... 事... 候... 候...

一 日取付

副将事将深層友子保把綱 右目

一 日取付

事把綱候事 右目

一 日取付

三〇一三



借度ノ旨

十月

一 冠位五等ノ如キ者落上ノ天位ニテ  
御事ノ御任仕申途ノ列ノ事ニテ

目下

一 事務仕立ノ如キ事ハ御任仕海軍  
之旨館御上ノ御出立ノ事ニテ  
之旨御上ノ御出立ノ事ニテ

外務省

執事ノ人ノ事ニテ海軍御上ノ事ニテ  
事務仕立ノ如キ事ハ御任仕海軍  
之旨館御上ノ御出立ノ事ニテ  
之旨御上ノ御出立ノ事ニテ  
御事ノ御任仕申途ノ列ノ事ニテ  
御事ノ御任仕申途ノ列ノ事ニテ  
御事ノ御任仕申途ノ列ノ事ニテ  
御事ノ御任仕申途ノ列ノ事ニテ



正使若副使海舟等之來<sup>來</sup>海如<sup>來</sup>後今  
國主長上之意向如何等事又若使向<sup>來</sup>海舟  
引渡王子之日官以下諸官能通事<sup>來</sup>海舟  
初使上<sup>來</sup>海舟等<sup>來</sup>  
但各洋船之<sup>來</sup>事<sup>來</sup>

目次

一 正使若副使海舟等之來海如後今  
二 國主長上之意向如何等事

外務省

一 正使若副使海舟等之來海如後今  
二 國主長上之意向如何等事  
三 但船解入洋之時如何等事  
四 二之意向如何  
五 一之意向如何  
六 海舟等之意向如何

307



但新海軍艦隊の

目次

一 新海軍艦隊の編成  
那須親仁 出物 田中 大島 同 多田 同  
安藤 浦上 潮 坂本 同 田中 同 同 同  
出物 田中 大島 同 多田 同 同 同

附 新海軍艦隊の編成  
恩賜 田中 大島 同 多田 同 同 同

### 外務省

十一月 海軍省 出物 田中 大島 同 多田 同 同 同  
恩賜 田中 大島 同 多田 同 同 同

一 新海軍艦隊の編成  
上 田中 大島 同 多田 同 同 同 同

一 新海軍艦隊の編成  
田中 大島 同 多田 同 同 同 同

新海軍艦隊の編成

一 新海軍艦隊の編成

三十一

亦及今一書而意中法在內如く一用の  
通じたり

一 大澳商人毎日日本法在朝晩並初傳外  
と云ふ事也

一 衆人の同新法在毎朝晩集法

一 月中の法在里朝之集村と云ふ事也

一 法在亦在法在集法以下屋の用のお事

一 近年の法在と云ふ事也

### 外務省

野菜有等  
酢醬油と云ふ事也

一 天候能為と云ふ事也

一 抄録を入と云ふ事也

一 物事のそと那西朝と法在毎の法在抄録者

一 その法在のそと門中法在

一 惣括目抄録と云ふ事也

一 形而朝と法在法在の法在抄録者

以上

△  
一大意而終  
右の法在抄録  
以下飯茶酢醬油  
之類抄録

一 刺参 あさり  
 大腰 おしんこ  
 赤玉子

丹波の時刻便知の巻

但中寄り大板目拾

小碟 湯天門 小碟 赤良法丸

小碟 磁 小碟 若竹

小碟 柳渡茶 小碟 柳渡茶

和歌大碗也

一 毛輝燕窩 おしんこ 鳥のこ 大腰

一 子かき おしんこ 鳥のこ 大腰 鹿 肉系

外務省

一 清純 おしんこ 鳥のこ 赤玉子

一 煎心 おしんこ 鳥のこ 赤玉子

一 湯 燕窩

和歌大碗也

一 鴨 おしんこ 鳥のこ 大腰 赤玉子

一 鹿筋 おしんこ 鳥のこ 大腰 赤玉子

一 三解 おしんこ 鳥のこ 大腰 赤玉子

一 牝鹿肉 おしんこ 鳥のこ 赤玉子

一 惣心

于室糕  
首粉候

一 湯

川心  
うは

三 湯

湯心  
湯心  
湯心

一 融

湯心  
湯心

融

肉丸

一 大心

湯心  
湯心

一 水心

湯心  
湯心

一 海馬

湯心  
湯心  
湯心

一 點心

肉丸  
湯心

外務省

一 湯

湯心  
湯心

湯心

一 大心

湯心  
湯心  
湯心

一 田心

湯心  
湯心  
湯心

一 湯

湯心  
湯心  
湯心

一 湯

湯心  
湯心  
湯心

一 湯

湯心  
湯心

一 湯

湯心  
湯心

外務省

一 蛇 馬の皮 紅かい  
赤肉 片の子

一 炒粉 芋の子 芋の子

一 押和菜 ありかしの粒 大尾 芋の子 芋の子  
芋の子 芋の子 芋の子 芋の子

一 蒸魚 馬の皮 芋の子

一 包

一 湯 中流の 芋の子

馬の皮 芋の子

外務省

一 桂候

一 炒粉類

一 切生仁

一 瓜子

一 芋の子

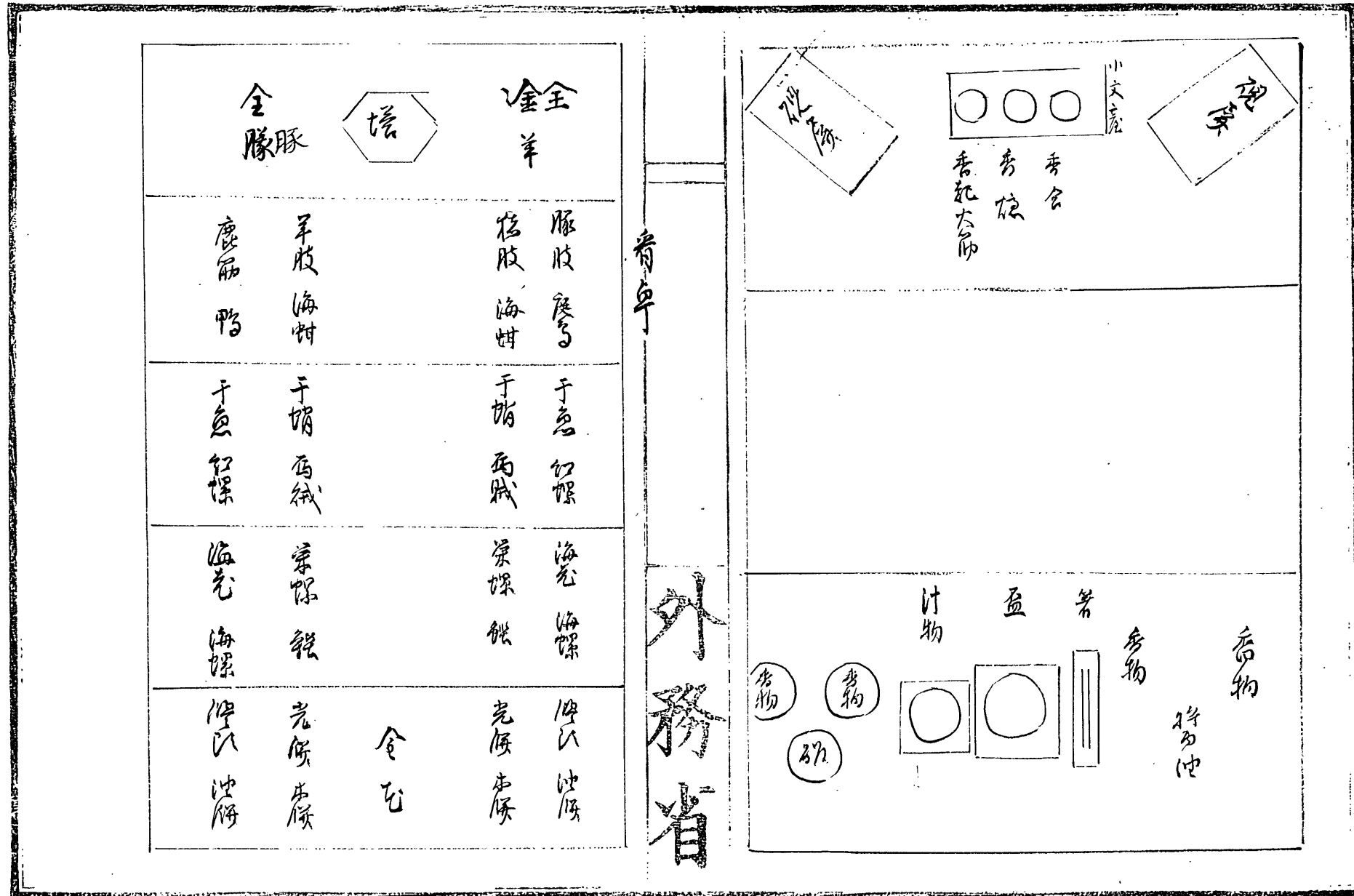
一 芋の子

一 芋の子

一 芋の子

1000

一 物販	一 馬蹄	一 さい	一 蓮根	一 干山豆	一 多客漬	一 焼新	一 猪肉	外務省	食卓



七九二

六喜の全を師とす

少くも使する人

但お付く固まりの書あり

冊封の時刻の事詳洋歴百子千孫に綱目

唐人船三子年之國

但七喜とも 大瓶 目録

小碟 湯天の

小碟 手取法元

七碟 磁

小碟 器他

外務省

小碟

湯茶

小碟

地湯大瓶

初級大瓶

一 無高

西子 新皮 大瓶 少子

馬宮

磁

新糸

一 子か

小瓶 西子 大瓶

磁

肉糸

一 清瓶

大瓶 西子

磁

肉糸

一 刺冬

大瓶 西子

磁

肉糸

一 點心

小瓶 西子

磁

肉糸

一 湯

大瓶 西子



二股大腕口

一 鴨 牛赤の子 山老の心 あろ子 産 炒肉  
馬心子 右腿 赤ろ子

一 鹿筋 馬心子 干老の心 右腿 産 炒肉  
白老の心 赤ろ子

一 三鮮 右老の心 紅老の心 牛赤の子  
左老の心 川老の心 赤ろ子

一 牝鹿肉 馬心子 赤ろ子  
老牛

一 點心 干老の心 芋老の心

一 湯 川老の心 紅老の心

二股大腕口

外務省

一 紐 馬心子 山老の心 産 肉老の心  
赤ろ子

一 大老の心 馬心子 産 産 肉老の心  
赤ろ子

一 大老の心 馬心子 赤ろ子 赤ろ子 赤ろ子  
赤ろ子

一 物腰足 赤ろ子 赤ろ子 赤ろ子  
赤ろ子

一 馬心子 肉老の心 産 産 肉老の心  
赤ろ子

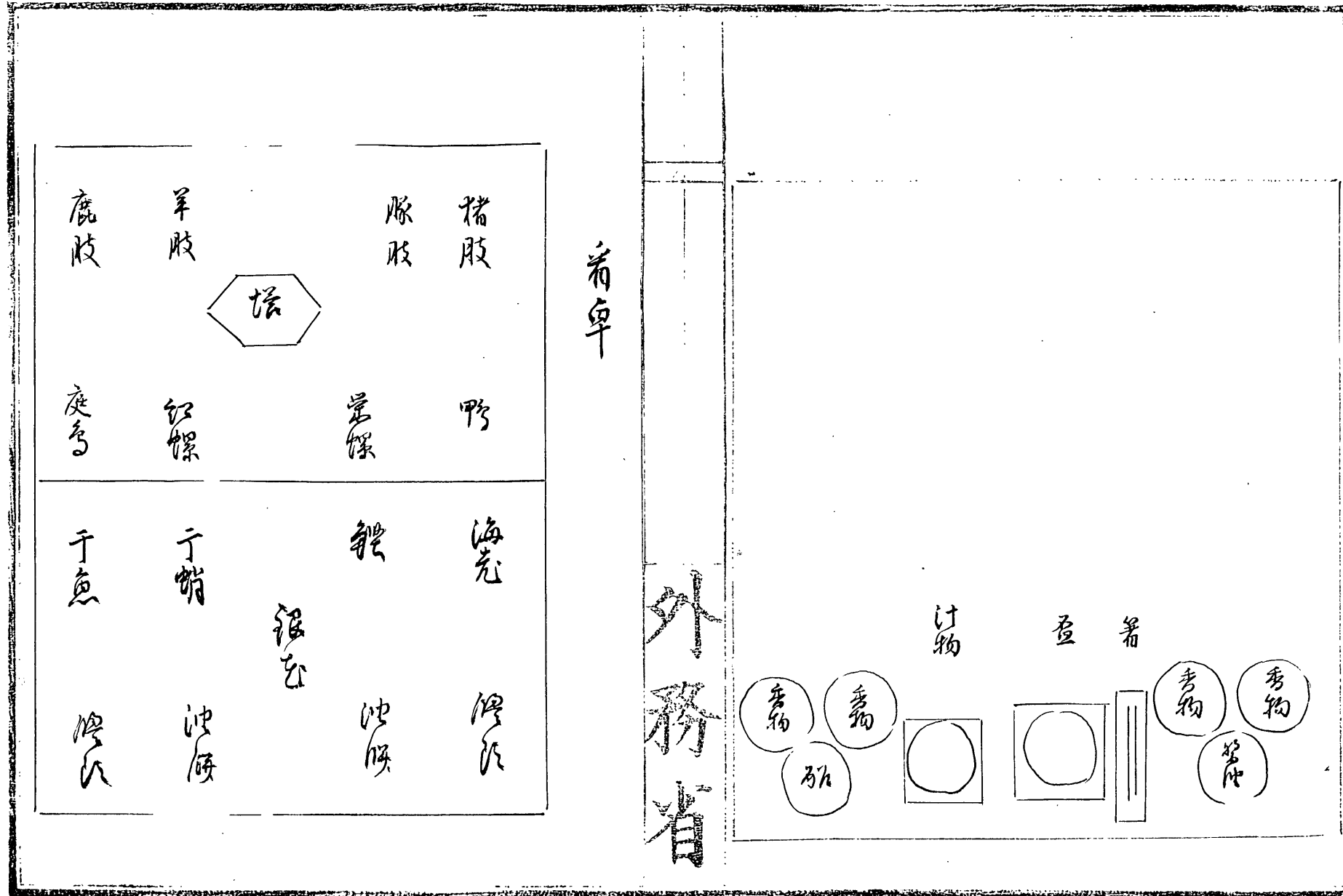
一 湯 山老の心 川老の心

二股大腕口

一 鴨 馬心子 赤ろ子 赤ろ子  
赤ろ子

七二七

一 炒粉 炒粉 炒粉	一 样和菜 炒粉 炒粉 炒粉 炒粉 炒粉 炒粉	一 蒸魚 蒸魚 蒸魚	一 食 食	一 湯 湯 湯	乾盤九	一 糖餅 糖餅 糖餅	一 馬蹄 馬蹄	外務省	一 札子 札子 札子	一 花生仁 花生仁 花生仁	一 干山豆 干山豆 干山豆	一 油種浸生豆 油種浸生豆 油種浸生豆	一 燒粉 燒粉 燒粉	食卓
------------------	---	------------------	----------	---------------	-----	------------------	------------	-----	------------------	---------------------	---------------------	---------------------------	------------------	----



七丁五〇

小磯の海軍大臣

少佐副将少将海軍大臣小磯田代

その人

但小磯田代田代田代

冊封の時全席給事席給口糧月糧

蘇立

但七島と、大概同格

小磯 地談 小磯 地談 小磯

外務省

小磯 小磯 小磯

○ 蘇立 蘇立 蘇立 蘇立

初代大校

一 細野高 海新 蘇立 蘇立 蘇立

一 牛島 海新 蘇立 蘇立 蘇立

一 海軍 海新 蘇立 蘇立 蘇立

一 野村 蘇立 蘇立 蘇立

一 湯 蘇立 蘇立 蘇立

三股之海軍

○ 蘇立

二級子孫也

一 慈子た

海新 子た  
あし子 知中

一 やくかい

海新 葉のり  
あし子

庭 あり魚

一 慈あむ係

海新 あり子  
あし子 葉のり

庭 子肉

一 格

海新 あり子  
あし子 子た

一 慈心

あり子 ち内き係

一 湯

系新 川のり

三級子孫也

外務省

一 白屋年

海新 あり子  
あし子

一 系新

海新 あり子  
あし子 十葉

一 揮和葉

海新 貴子  
あし子 あり子  
あし子 あり子

一 慈意

海新 あり子  
あし子

一 倉

一 湯

経天四里月島 別仙本  
葉のり

考す全座給一人之座一半座給二人

ノ七座一ノ月給々々ノ七座一ノ

以上

冠紅附洋物等類

一 銀貳貫目

一 素絹百疋

右尚温王尚成王神位<sub>六</sub>論<sub>六</sub>等<sub>六</sub>時<sub>六</sub>香<sub>六</sub>奠

物

一 蟒緞貳疋

一 青藍緞各參疋

外務省

一 藍素緞參疋

一 閃緞貳疋

一 衣素緞貳疋

一 錦參疋

一 紗肆疋

一 羅肆疋

一 細肆疋

右國主<sub>六</sub>洋<sub>六</sub>物

一 粧蟒壹疋

一 青藍綠緞各貳疋

一 藍素緞貳疋

一 閃緞壹疋

一 衣素緞貳疋

一 紗肆疋

一 錦貳疋

一 羅肆疋

外務省

右妃下洋服類

一 金拵刀二腰

一 銀拵刀二腰

一 刀式拵腰

一 漆拵本

一 長刀拵振

一 合子厚紙式奴

一 馬具一通

74 a

一 皇受 一紙

一 金扇子 百本 入系 拾

一 金扇子 扇子 紙百本 入系 拾

一 銀扇子 二百本 入系 拾

一 綿子 紙百把

一 白練 燕布 三百端

一 白絹 上布 百端

一 雲龍 一對

外務省

但 浪衣 袴 之 付 替

内

一 旗 袴 袴 目 二百 七 枚 五 本

一 目 浪 衣 袴 目 四百 七 枚 五 本

一 袴 袴 袴 目 二百 七 枚 五 本

一 目 浪 衣 袴 目 四百 七 枚 五 本

一 絹 五 百 疋

一 湯 五 百 疋



右附息執上物

同上

此所再訂後一併帳

外務省